

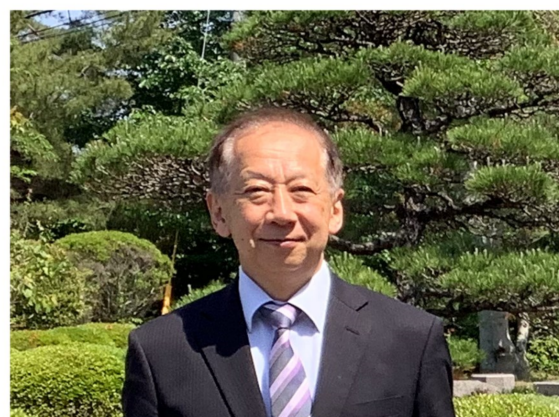
VOLUME.2
Kaisei Times
2023.05

FUKUOKA KAISEI GIRLS' HIGH SCHOOL

海星の誇りと使命

教頭 鶴田葉月

新任の先生方



教頭 阿志賀 哲司

はじめまして。4月より、新たに教頭となりました阿志賀と申します。素晴らしい環境で新たなチャレンジができることを大変うれしく感謝しています。皆さんと力を合わせて、海星の新しい歴史を創っていきましょう。よろしくお願いいたします。



養護教諭 阿比留 貴子

福岡海星女子学院高等学校の生徒さんが、心も体も元気で安心して楽しい学校生活を送れるように、今までの経験を生かして勤めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



英語科 ステラ・ミリカン

4月から福岡海星女子学院高等学校の新任教師となったステラです。多くのクラスを教え、多くの若く優秀な学生に会えることを楽しみにしています。英語はあなたの未来への入り口です！英語が話せれば世界5大陸15億人と話せる！一緒に楽しく英語を学びましょう！！

国語科 川田 潮太郎

4月に入学した1年生と同様に、私自身も海星1年目、そして教員としても1年目になります。よりよい授業をするためにはどうすればいいのか、よりよい教師になるためには何をしなければならないのか、毎日悩み、試行錯誤を繰り返しております。いずれは生徒の皆さんを支えられるように、そして、保護者の皆様様に安心してお嬢様を預けてもらえるような教師になれるよう、日々努めてまいります。



海星のキャンパスは、110本の桜が新緑を輝かせ、紅梅・白梅も、見事な実をつけています。

4月は21日に、新体力テスト・身体測定を実施しました。部活動で鍛えた運動能力を思うままに発揮する生徒、身長・体重の数値を確認する生徒たちのにぎやかな声があちこちで聞かれ、一人ひとりの健康と成長を喜ぶ機会でした。

28日は、各学年に分かれて、「平和の旅」・「ルーツの旅」に出かけました。本校では、クラス・学年での親睦を図るのみならず、これを研修と位置付けています。1学年は世界文化遺産となっている長崎・外海地区、出津教会で潜伏キリシタンの施設と生活をたどりました。2学年は平和祈念公園・爆心地公園・浦上天主堂などで、原爆投下の歴史を学び、平和への願いを新たにしました。3学年は、福岡海星女子学院高等学校を創立したマリアの宣教者フランシスコ修道会のシスター方がフランスから訪れて、貧しい人、病に苦しむ人を世話した熊本修道院と、慈恵病院「こうのとりゆりかご」を訪れて、命の大切さ、愛と奉仕の精神について学びました。生徒・教員は、ゆかりの教会で歌と祈りの集いに与かり、花を捧げて、神父様やシスターから貴重なお話をうかがいました。一人ひとりの心に、カトリック校である海星の生徒としての誇りと使命が確認できた一日でした。

5月は、6日の保護者後援会役員会で、本校の教育方針と今年度の学校運営についてお話してきたことをうれしく思います。クラス役員をお引き受けいただいた保護者の皆様を中心として、今年度も、本校の教育に対し、保護者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

14日は、体育会が開催されました。生徒会が中心となって準備した横断幕やしおり、そして、意欲的で前向きな練習

のもと、応援団・ダンスリーダーが大いにリーダーシップを発揮して完成させたすばらしい演舞とダンス。今年は創立60周年を記念した特別なプログラムも用意され、生徒たちがそれぞれの出場演目と担当の係で、仲間と協力し、生き生きと活躍する姿に、観客は魅了されました。何よりも、この体育会は、生徒たちにとって3年間の高校生活で最も大きな思い出の一つになったにちがいません。保護者の皆様、ご参観ありがとうございました。

29日～30日、中間考査も行われ、生徒たちは気持ちを切り替えて学習に臨みました。

5月は聖母月、今月のテーマは、「立ち上がる」でした。ルカによる福音書第1章39節「マリアは立ち上がり、急いで山里に向かった。」という聖書のみ言葉が元となっています。子どもには恵まれないだろうと言われながら、男の子を身ごもった親せきのエリザベトを、自らもイエス様を身ごもって大変なマリア様が、早速訪ねて喜び合うという場面です。3年間を通して、本校では、暗闇の中で私たち人類を導く聖母マリアの姿勢を学び、身につけております。なお、本校で毎月掲げるテーマについては、生徒は毎朝夕のホームルーム、宗教の授業や講堂朝礼において学習しますが、保護者の皆様にも、ホームページや海星タイムズでご紹介しています。目を通していただき、心を育てる本校のカトリック教育について、理解を深めていただきますようご案内いたします。

終わりにになりましたが、令和5年度も、一日体験入学やオープンキャンパスなどの広報活動が始まります。お知り合いの中学生や、ご近所の方に、お声掛けいただければ幸いです。

平和の旅（長崎県）

ルーツの旅（熊本県）

4/28（金）

1年生



1学年は平和の旅で長崎の外海へ行ってきました。今回の旅行では潜伏キリシタンや、信仰の尊さについて学ぶことが大きな目的でした。天候にも恵まれ、春の暖かな日差しと爽やかな外海の海風の中、充実した研修を行うことが出来ました。

シスターから、フランスからこの地域にやってこられたド・ロ神父様が私財を投じ教会を建設しただけではなく、貧しいこの地域の人々のために全てを捧げ、この地で生涯を終えたことを伺いました。神父様によってこの地域の人々の信仰が守られたことや人々の信仰の深さを学ぶことができました。



2学年は、平和の旅で2019年11月に初訪日された教皇フランシスコの足跡をたどり、信仰と平和の尊さを学ぶべく、長崎県にある「日本二十六聖人記念館」、「長崎平和公園」、「カトリック浦上天主堂」を訪れました。事前学習として宗教の時間やクラスHRで「信仰と平和」について学んだり、学年全体で祈りのつどいの準備を行ったりしました。

当日は天候にも恵まれ、移動中のバスや現地でも美しい長崎の景観を楽しむことができました。日本二十六聖人記念館では潜伏キリシタンの祈りから明治時代の信仰の復活までの歴史を学びました。カトリック浦上天主堂や被爆マリア小聖堂では神父様のお話を伺ったり、祈りのつどいを通して平和をもとめる祈りをささげたりすることができました。

カトリックの学校の生徒ならではの貴重な体験ができたことに感謝し、今回の旅を通して学び得たことを、今後の学校生活や生き方に反映できるように努めていきたいと思ひます。

2年生



2学年は、平和の旅で2019年11月に初訪日された教皇フランシスコの足跡をたどり、信仰と平和の尊さを学ぶべく、長崎県にある「日本二十六聖人記念館」、「長崎平和公園」、「カトリック浦上天主堂」を訪れました。事前学習として宗教の時間やクラスHRで「信仰と平和」について学んだり、学年全体で祈りのつどいの準備を行ったりしました。

3年生



3学年は研修で福岡海星女子学院のルーツを学ぶため、熊本を訪れました。はじめに、マリアの宣教者フランシスコ修道会の熊本修道院を訪れた後、Sr.朝倉より熊本修道院内にある「コール館（元待労院資料館）」で、日本に来た5人のシスターの活動と修道会の歴史、ハンセン病患者の救済活動の歴史について学びました。次に医療法人聖粒会 慈恵病院のこうのとりのゆりかごの見学をしました。ここでは新生児相談室 相談員萩原様から、こうのとりのゆりかごの設置や訪れた家族について話を伺い、「いのちのたいせつさ」を学びました。最後に、聖堂にてSr.入江より、日本創立125周年を迎えるマリアの宣教者フランシスコ修道会の歴史で大切にしてきた「つなぐ」ことについてお話し頂きました。最後に「祈りのつどい」で一日を振り返って研修をしめくりました。



部活動大会日程

6月3日（土）6月4日（日）

バレーボール部

天皇杯・皇后杯選手権大会

6月3日（土）卓球部

令和5年度国民体育大会予選大会

Schedule of events

6/2

金

進研模試

進路マップ

6/3

土

保護者後援会総会

クラス懇談会

6/8

木

上級学校バス見学会

6/5～

6/23

月

～
金

教育実習

Follow me

福岡海星女子学院高校

